



# 第75期 定時株主総会

2025年3月28日(金) 午前10:00～

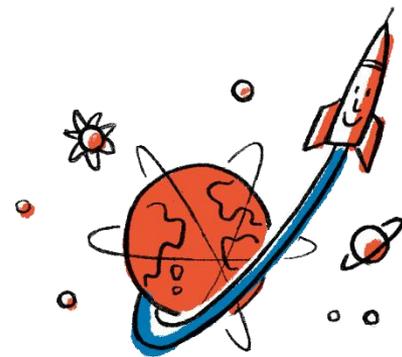
カンロ株式会社



ウェブサイト掲載の招集ご通知  
19～22ページ記載

*Kanro*

# 事業報告 対処すべき課題



- **Kanro Vision 2.0**
- **中期経営計画2030**
- **今後対処すべき課題**
- **2025年度業績予想**

パーパス

“ *Sweeten the Future*  
心がひとつぶ、大きくなる。 ”

ビジョン

Sweetな瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。

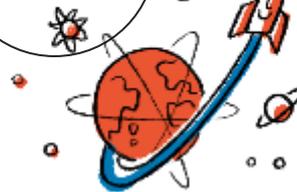
顧客を起点にしたステークホルダーへの3つのプロミス

バリュー

Sweetな瞬間を創造する



事業基盤を変革する



未来へ紡ぐ



企業文化

創発的な組織の更なる進化

## 主要施策サマリー



### Sweetな瞬間を創造する

- ・イノベーション促進に向けた投資  
工場増築/ライン新設投資、R&D投資
- ・顧客起点による4つの価値を提供  
ごほうび/スイッチ/ヘルスケア/リラクゼーション
- ・ブランド基軸経営の推進  
(高価値化×高収益商材比率のUP)



### 事業基盤を変革する

- ・グローバル事業の拡大
- ・ヒトツブカンロ事業の拡充
- ・ECによる高収益事業スキームの確立
- ・リアルとデジタルの融合による  
カンロファンの醸成・LTV向上



### 未来へ紡ぐ

- ・糖の正しい知識の普及活動の推進
- ・環境負荷低減策の推進
- ・食の安全・安心
- ・人権の尊重・ダイバーシティの推進
- ・持続可能な経済価値創出モデルの構築



### 創発的な組織の更なる進化

- ・パーパスドリブンの実践
- ・チャレンジと成長を促す人事制度の整備
- ・働きがいのある職場環境の整備と業務効率化の推進



## 財務指標 2030年目標

売上高	500 億円以上 (CAGR : 7.8%以上)
営業利益率	13 %以上
EBITDA	100 億円
ROIC	11 %以上
ROE	15 %以上

## 非財務指標 2030年目標

糖に対する正しい知識の普及活動	累計1,500万人
温室効果ガス排出量 (Scope1-2)	10,000 t-CO <sub>2</sub>
(Scope1-3)	Scope3 110,000 t-CO <sub>2</sub>
従業員エンゲージメントスコア	70 %以上

① 生産体制の強化

② 事業基盤の変革

③ 経営基盤の強化

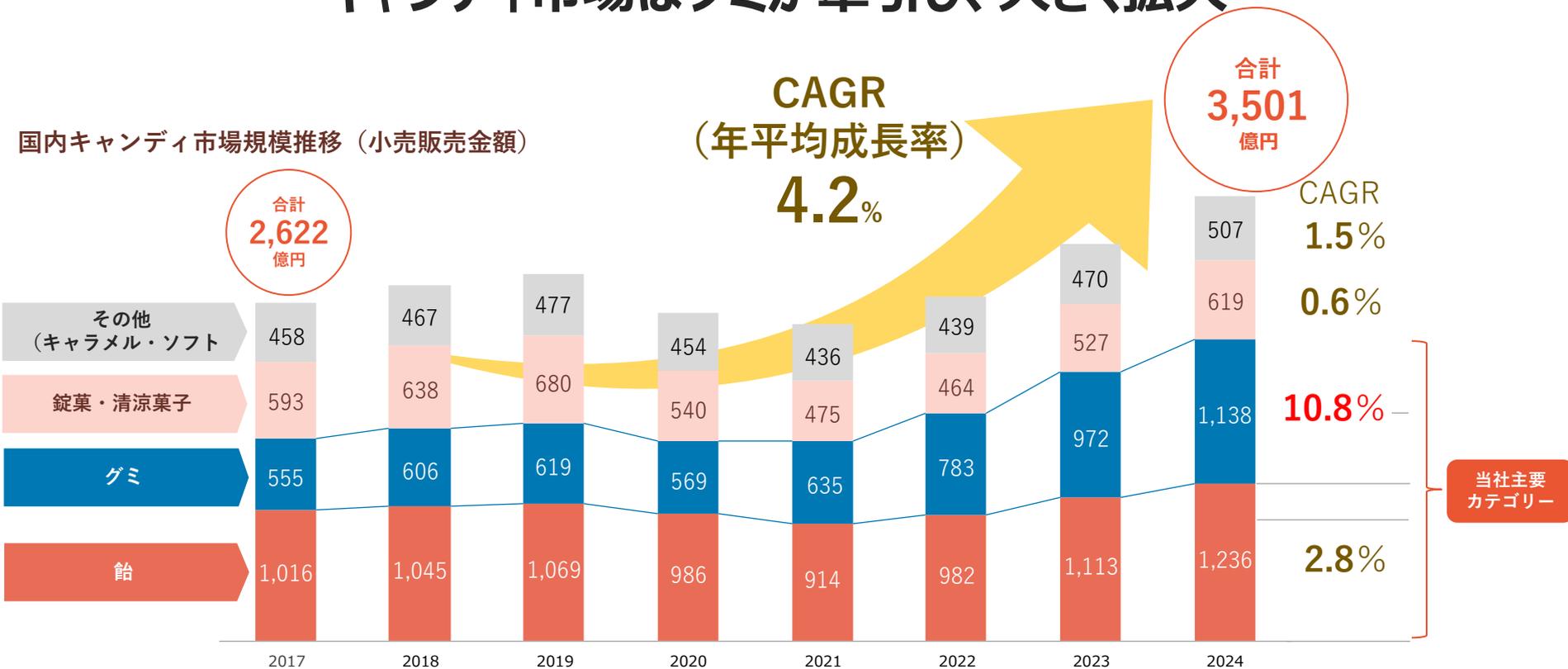
④ サステナビリティの推進

①生産体制の強化

ゴミ生産能力増強

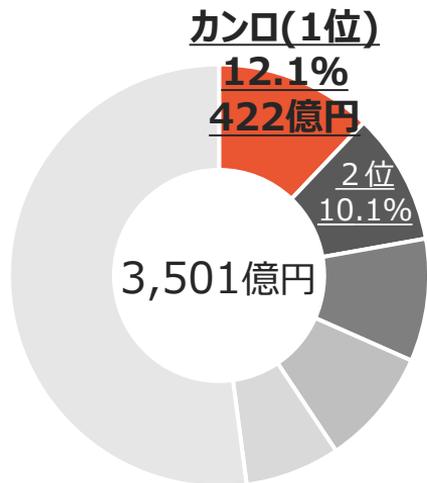
# キャンディ市場はグミが牽引し、大きく拡大

国内キャンディ市場規模推移（小売販売金額）

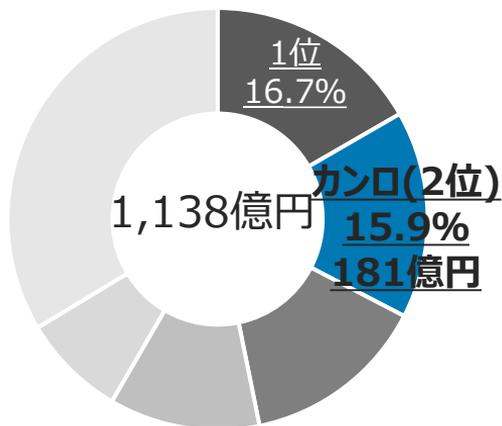


## キャンディ市場全体でシェア 1 位、グミ市場でシェア 2 位

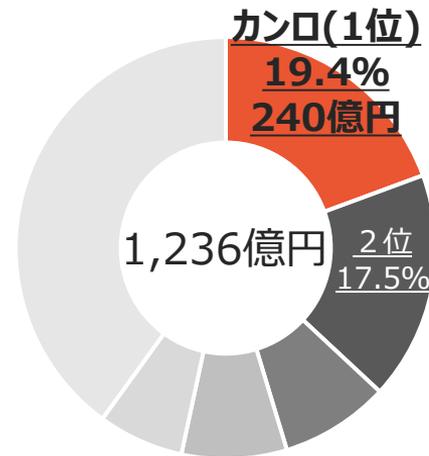
キャンディ計



グミ



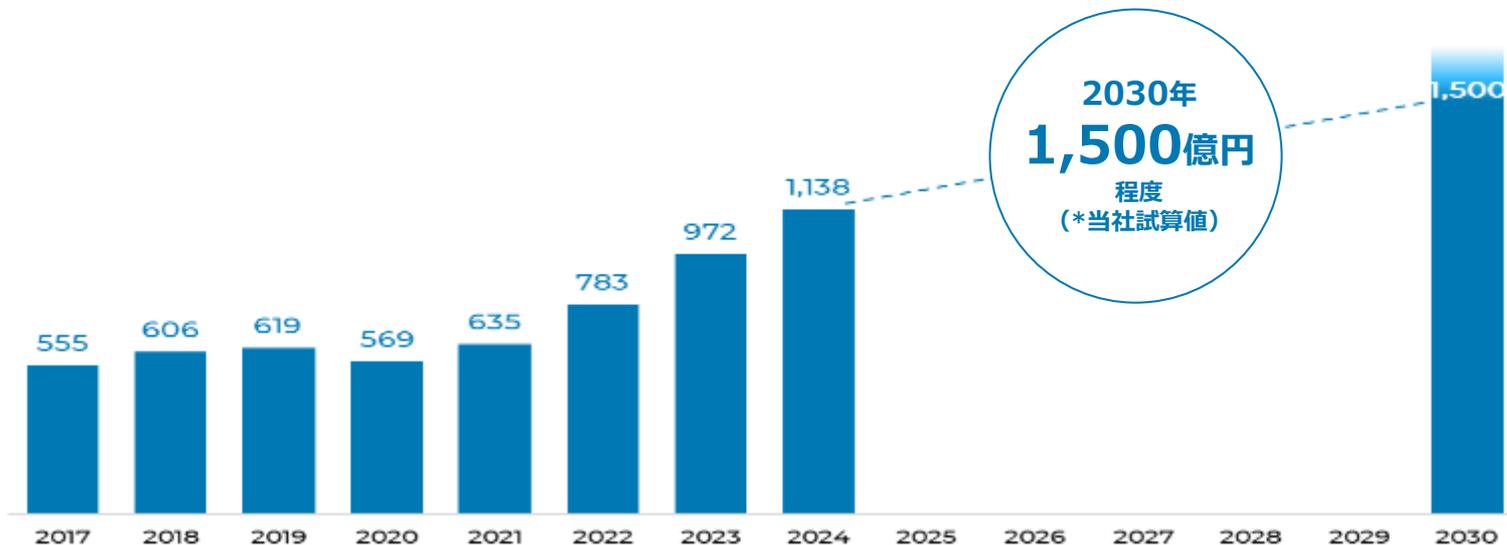
飴(ハード)



## ゴミ市場は2030年に1,500億円程度まで成長すると予測

ゴミ市場規模の推移と将来予測（市場販売金額ベース）

単位：億円



# 国内ゴミシエアNo.1に向けて、2027年ゴミライン新設予定 (生産能力 約5割増強)

朝日工場増築後 完成イメージ

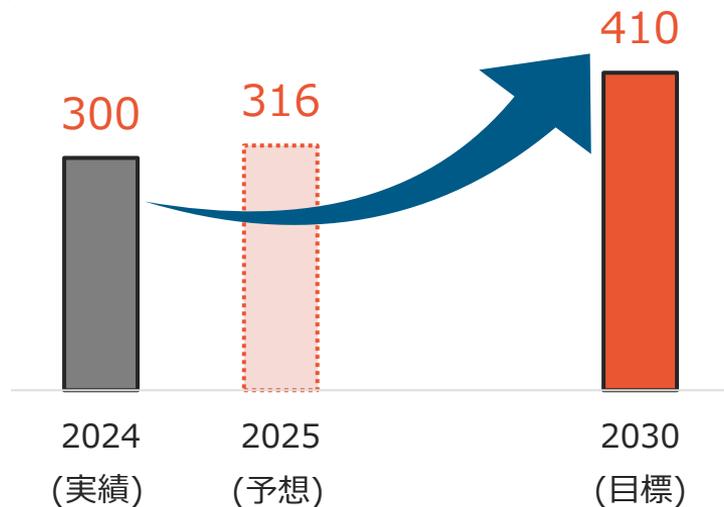


所在地	長野県東筑摩郡朝日村大字古見字柳久保2216-1 (当社 朝日工場敷内)
設備投資額	約 130 億円
投資内容	増築棟建設 ゴミライン新設 自動倉庫新設等
生産開始時期	2027年7月(予定)

## コア事業(国内飴・グミ事業)は主カブランドを軸に更なる成長を

### 【コア事業】

単位:億円



### 主カブランド拡大

- ✓ グミNo.1「ピュレグミ」シリーズを中心とした主カブランド拡大



### 収益性改善

- ✓ 高価値商品の上市
- ✓ 機動的な価格改定

②事業基盤の変革

グローバル事業

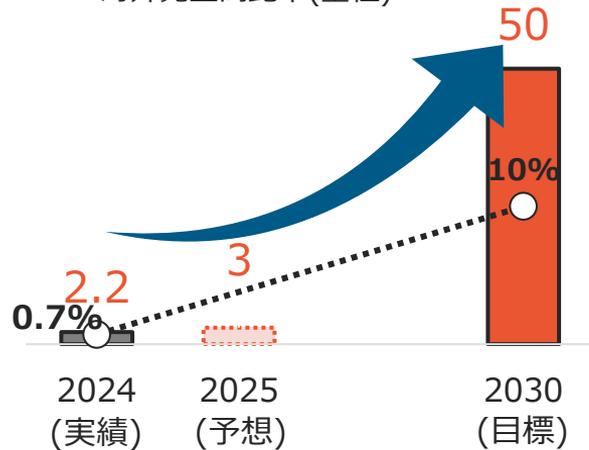
デジタル事業

# 米国市場に本格参入し、ピュレグミを世界に広める

## 【グローバル事業】

単位:億円

..... 海外売上高比率(全社)



2025~2026

2027~2028

2029~2030

米国向け  
商品開発

輸出拡大

現地法人  
設立

販売体制  
構築

販促強化

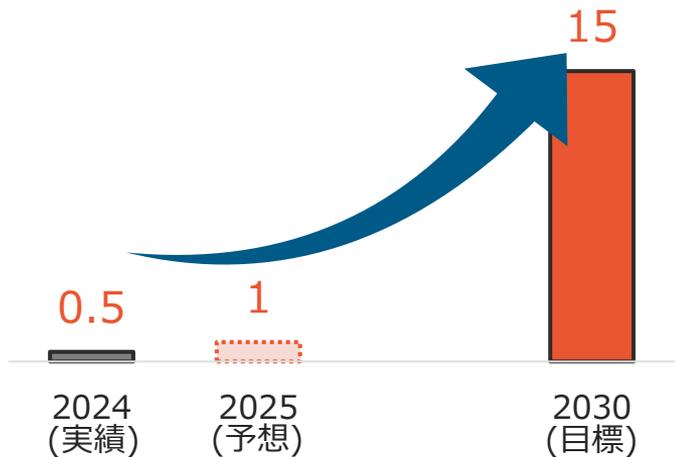
事業拡大



## 顧客との接点を増やし、CX向上と新たな収益モデル実現に取り組む

### 【デジタル事業】

単位:億円



### CX向上に向けた取り組み

- ✓ 「Kanro POCkET」、 「Karno POCkET X(クロス)」の活用により、顧客との関係性を進化
- ✓ ファンマーケティングを推進し、DtoC事業による新たな収益モデルの実現に取り組む

Kanro  
POCkET

Kanro  
POCkET X

③経営基盤の強化

人的資本経営

社内環境整備

## 成長を支える経営基盤の強化

### 人的資本経営

- ✓ 経営人財、グローバル人財など事業戦略に応じた人財育成
- ✓ 生産体制の拡充に向けた人財の確保・育成
- ✓ 人事制度整備等の実施

### IT・デジタル

- ✓ 新基幹システムの稼働開始
- ✓ 生成AI等のツール活用

### 研究開発

- ✓ イノベーション創出に向けた継続的な投資

## 成長を支える経営基盤の強化

### 人的資本経営

- ✓ 経営人財、グローバル人財など事業戦略に応じた人財育成
- ✓ 生産体制の拡充に向けた人財の確保・育成
- ✓ 人事制度整備等の実施

### IT・デジタル

- ✓ 新基幹システムの稼働開始
- ✓ 生成AI等のツール活用

### 研究開発

- ✓ イノベーション創出に向けた継続的な投資

## 成長を支える経営基盤の強化

### 人的資本経営

- ✓ 経営人財、グローバル人財など事業戦略に応じた人財育成
- ✓ 生産体制の拡充に向けた人財の確保・育成
- ✓ 人事制度整備等の実施

### IT・デジタル

- ✓ 新基幹システムの稼働開始
- ✓ 生成AI等のツール活用

### 研究開発

- ✓ イノベーション創出に向けた継続的な投資

④サステナビリティの推進

糖の価値創造・社会貢献

## サステナビリティ委員会

### 糖の価値創造・社会貢献

- ✓ 健康福祉の増進
- ✓ 食の多様性への配慮

### 事業を通じた環境負荷削減

- ✓ 温室効果ガス排出量の削減

### 食の安全・安心

- ✓ 商品の安全衛生
- ✓ 責任あるマーケティングと表示

### 人権の尊重・ダイバーシティの推進

- ✓ 人権の尊重
- ✓ 多様な人財の活躍

## サステナビリティ委員会

### 糖の価値創造・社会貢献

- ✓ 健康福祉の増進
- ✓ 食の多様性への配慮

### 事業を通じた環境負荷削減

- ✓ 温室効果ガス排出量の削減

### 食の安全・安心

- ✓ 商品の安全衛生
- ✓ 責任あるマーケティングと表示

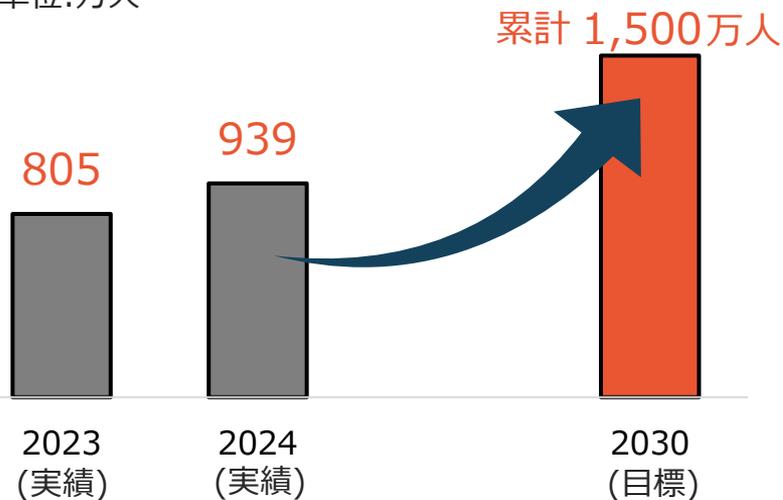
### 人権の尊重・ダイバーシティの推進

- ✓ 人権の尊重
- ✓ 多様な人財の活躍

## 糖の価値創造・社会貢献に向けた施策の推進

【糖に対する正しい知識の普及活動】

単位:万人



### オウンドメディア

- ✓ **Sweeten the Future等のオウンドメディアの全面リニューアル**

### イベント施策

- ✓ **スポーツ支援、工場見学等の積極化**



# 2025年度業績予想

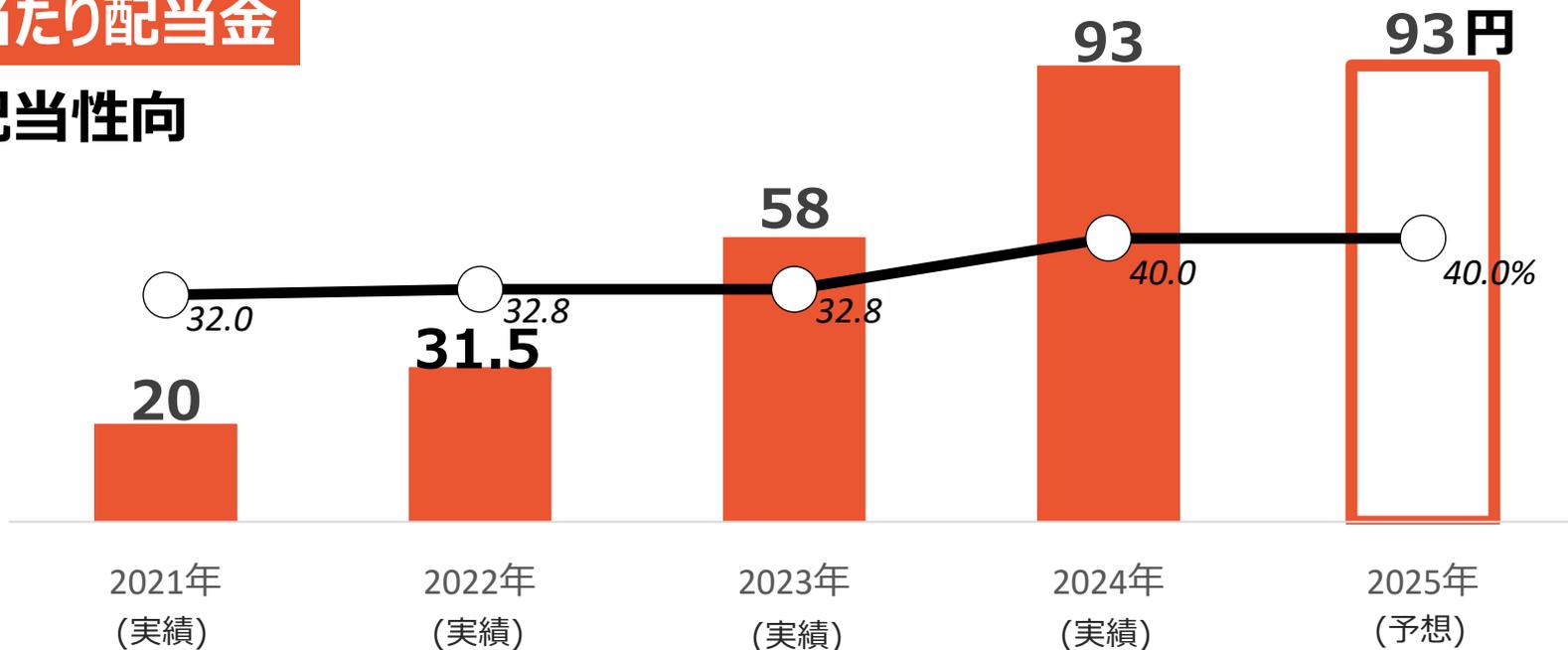
Kanro

(単位:百万円)	2024年度(実績)	2025年度	増減	
			金額	率
売上高	31,778	<b>33,600</b>	+1,822	+5.7%
営業利益	4,284	<b>4,320</b>	+36	+0.8%
経常利益	4,315	<b>4,340</b>	+25	+0.6%
当期純利益	3,260	<b>3,260</b>	±0	+0.0%

配当性向40%を基本に93円配当を予定

## 1株当たり配当金

○ 配当性向



(\*) 2022年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
当該株式分割が2021年度の期首に行われたと仮定し、1株当たり配当金を算定しております。

*Sweeten the Future*



*Kanro*

心がひとつぶ、大きくなる。